

救急科に搬送された患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 気道異物による窒息に対する多施設前向き観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究責任者名・所属] 救急科 医長 塩谷 信喜

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 日本医科大学付属病院救命救急科 助教 五十嵐 豊

[共同研究機関名・研究責任者名]

(2020 年 11 月 29 日現在)

日本医科大学付属病院 五十嵐 豊

大阪大学医学部付属病院高度救命救急センター 中尾俊一郎

東京ベイ・浦安市川医療センター 船越 拓

佐賀大学医学部付属病院 高度救命救急センター 三池 徹

友愛医療センター

会津中央病院

いわき市医療センター

(今後の追加参加施設は下記ホームページで閲覧可能)

MOCHI 救急医学会主導研究 <https://www.mochiregistry.com/>

[研究の目的]

気道異物による窒息に対する有効な治療法を明らかにすること

[研究の方法]

○対象となる患者さん

研究実施許可日から 2023 年 3 月 31 日の間に北海道医療センター救急科に受診・救急搬送された患者さんで、気道異物による窒息に対する治療を受ける方（院内発症の気道異物による窒息、胃内容物・喀痰・血液による窒息、溺水、気道腫瘍による窒息、目撃のない心停止は除く）

○利用するカルテ情報

カルテ情報：患者背景：年齢、性別、既往歴、生活歴、ADL、介護度、病院前救護の情報、治療法、転機

この研究は、当院の関連病院で気道異物による窒息に対する治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報を、解析のために、日本医科大学付属病院に郵送／メール等で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場

2020年12月7日

合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができません。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

国立病院機構 北海道医療センター

救急科

担当医師 塩谷 信喜/砂田 大貴

電話 011-611-8111 (代表)